

令和元年
6月定例会

一般会計補正予算(第1号)等の議案を可決

令和元年第4回(6月)定例会は、去る6月17日から7月1日までの15日間の会期で開かれました。今回の定例会では、「石垣市税条例の一部を改正する条例」等の条例議案9件、「令和元年度石垣市一般会計補正予算(第1号)」等の補正予算議案4件、その他議案22件の計35件の案件が市長より提出され、それぞれ原案のとおり可決・同意・報告されました。

なお、本会議の議決にあたり、総務財政委員会には「令和元年度石垣市一般会計補正予算(第1号)等の7件の議案を付託。経済民生委員会には、「石垣市美ら星ゲート設置及び運営管理に関する条例」の5件を付託。建設土木委員会には、「石垣市下水道条例の一部を改正する条例」等の8件の議案が付託され慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定されました。

議員提出議案については、「太平洋クロマグロの資源管理における知事管理漁獲枠の拡大及び経営安定対策の拡充を求める意見書」及び「石垣港新港地区への第2架橋早期事業化を求める意見書」等5件が提出され、それぞれ原案のとおり可決されましたが、継続審議となっていた「石垣市平得大俣地域における陸上自衛隊配備計画の賛否を問う住民投票条例」については賛成少数で否決されました。

6月24日から6月28日の5日間の日程で行われた一般質問では、19人の議員が本市の諸課題について質すなど活発な議論が交わされました。

令和元年度一般会計補正予算(第1号)

可決

6月定例会では、総務財政委員会(砥板芳行委員長)に、「令和元年度一般会計補正予算(第1号)」等7件の議案が付託され、慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものとされ、本会議において委員長報告のとおり可決されました。

今回の一般会計補正予算は、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ2億9365万5千円を追加し、予算の総額を315億万3534万9千円と定めるものです。その主な歳出の内訳としては、総務費で「観光防災協力化支援事業費等」の9653万円、教育費で「ブロック塀測量設計委託料等」で1177万9千円などが計上されております。

また、経済民生委員会(箕底用一委員長)及び建設土木委員会(我喜屋隆次委員長)においてもそれぞれ所管の補正予算等が付託され、慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定され、本会議におい

て委員長報告のとおり可決されました。

石垣市美ら星ゲート設置及び運営管理に関する条例

可決

石垣市美ら星ゲートは沖縄振興特別推進市町村交付金(一括交付金)を活用し、ユীগレナ石垣港離島ターミナル内に整備したプラネタリウム上映可能な多目的ドームシアターです。

本条例は、星文化の継承及び観光地としての魅力を国内外から訪れる観光客に向けて発信し、本市の観光産業の振興及び地域振興を図ることを目的に、名称と



オープニングセレモニーのテープカットの様子



9メートルのドームに投映される八重山の星空

位置、利用者及び運営管理事業者の指定等について定め、全23条と附則及び別表で構成されております。

固定資産評価審査委員会委員を選任

今定例会において、固定資産評価審査委員会委員として次の方の選任が同意されました。

豊里 好文 氏

人権擁護委員の候補者を推薦

今定例会において、人権擁護委員候補者として次の方の推薦が承認されました。

森永 用朗 氏
前盛 善博 氏
翁長 珠江 氏